



生活者
ネットワーク

3つのルール



1

議員は ローテーション

生活者ネットワークの議員は原則2期8年で交代し、職業化、特権化しません。議員終了後は、市民活動などに経験を生かします。2011年に丸山かおりから西村ゆう子にローテーションしました。



左:代理人 西村ゆう子
右:前代理人 丸山かおり

一緒に
調査します

2

議員報酬は 市民の活動費



生活者
ネットワーク

議員報酬は生活者ネットワークが管理し、問題解決のための調査研究、学習会、情報発信などに使います。

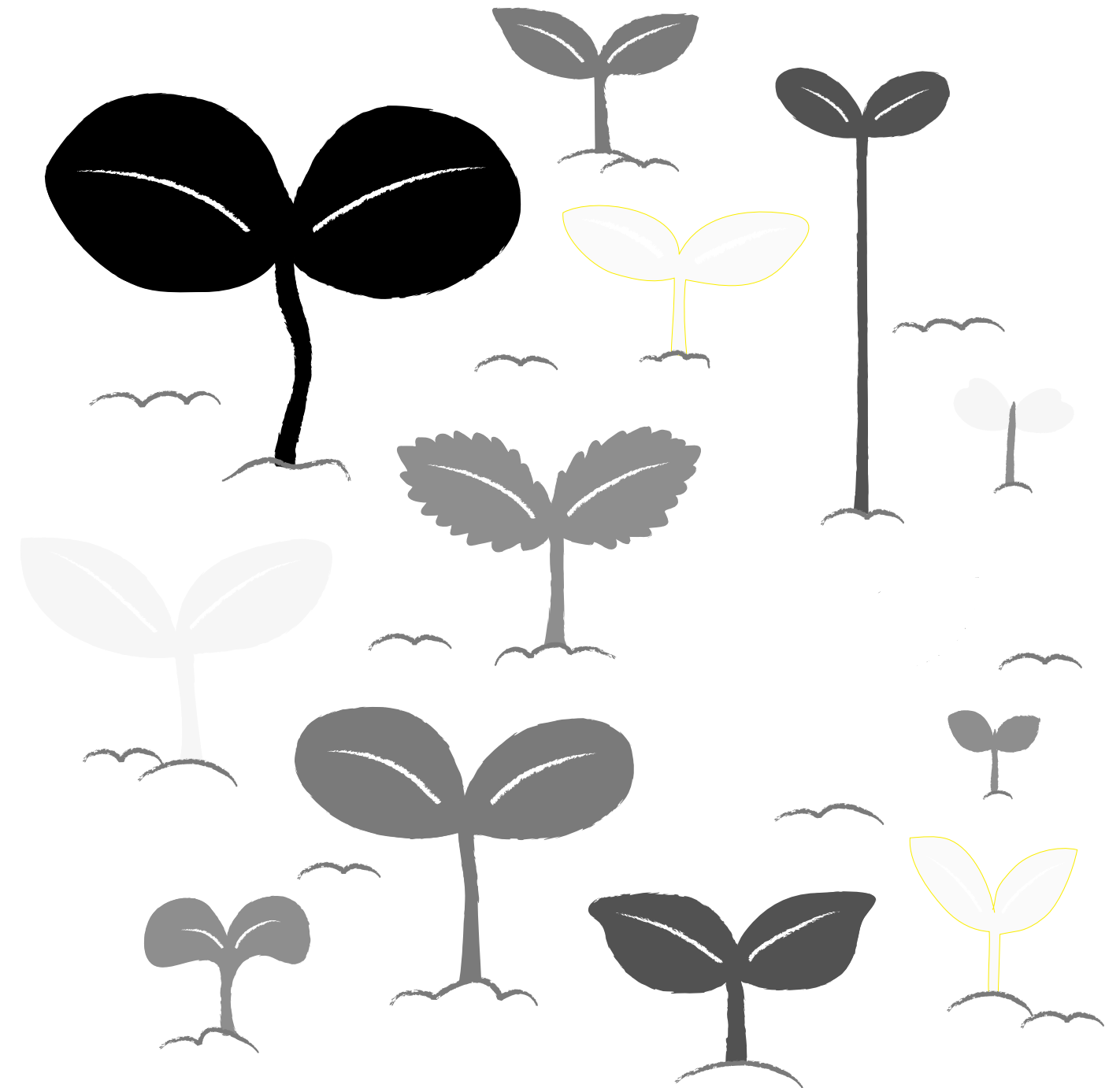


3

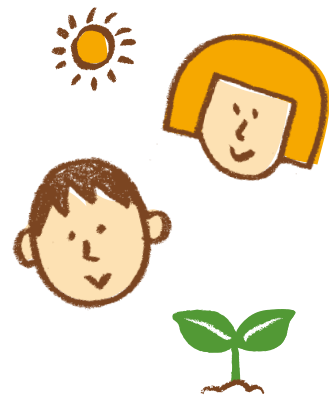
選挙はすべて 手づくりで



選挙は市民のカンパとボランティアで行います。



どの子もすくすく のびのび育ってほしい



そのために必要なことを
市民の皆さんと考え、提案してきました。

・子どもたちの遊び場づくり 冒険遊び場(プレーパーク)

子どもたちの遊びの拠点として、地域の人たちを中心に運営されている「冒険遊び場」は全国で400箇所。火を使ったり、地面に穴を掘ったり、木に登ったり、禁止するのではなく自分で考えてやってみる遊び場。



冒険遊び場(小布施)



・中学・高校生世代の居場所を

児童館・児童センターは本来18歳まで利用できる施設。でも長野市では中高生世代の居場所にはなっていない。茅野市のCHUKOらんどチノチノ(スタジオ・ダンスルーム・クラフトルーム・学習室・食堂などがあり中高生世代が企画運営)のような居場所も。



・学童保育

共働き・ひとり親世帯の子どもが、保護者が帰宅するまでの時間を安心して過ごせる生活の場。



・CAP(子どもを暴力から守る)プログラム

私達一人ひとりが持っている生きていくためにどうしても必要なものである権利について子どもと周囲の大人が学び、子どもへの暴力を防止。須坂市・上田市・小川村・安曇野市・池田町・塩尻市・木曾町・伊那市では助成あり。



・経済的負担の軽減

松本市ではひとり親家庭などの経済的負担を軽減するために、所得に応じてファミリー・サポート事業と子育てサポーター事業の利用料を助成。

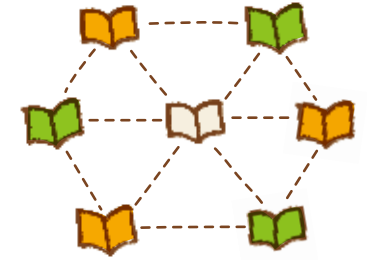


《8月市議会で提案しました》

長野市の図書館は、本館2館と移動図書館のみコンピューターでネットワーク化されているが、市立公民館28館にある分室もネットワーク化して、どこでも図書の貸出、返却、リクエストができるようにしてはどうか。

〈市の答弁〉

これまでも検討してきたが、課題が多い。図書館基本計画策定委員会で可能性について改めて検討していただいているところ。



..... 高槻市(大阪府)のえほんひろば



えほんひろば(高槻市)

地域住民・学生のボランティアが子どもの選んだ絵本を読んでもくれるそうです。長野市でも公民館と住民自治協議会がコラボしたら実現しそうですね。



長野県弁護士会の出前講座

「憲法を私たちに取り戻す」を開催しました

8月6日、一由貴史弁護士が講師を務めてくださいました。「憲法は、総理大臣や国会議員、裁判官のものではない。それらの権力者を縛るために私たちが保有する監視装置。」
「憲法を破壊しようとする勢力に対し無関心であること、憲法無視の政治を傍観すること、声をあげるべき時に沈黙を決め込むことこれが憲法を滅ぼす最大の原因。」というお話につづき『自民党憲法改正草案』の内容を確認し、私たちが今、おそろしく深刻な岐路に立たされていることを実感しました。
NO! 戦争法案 NO! 自民党憲法改正草案
声をあげ続けていきましょう。



憲法学集会

